

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	中通高等看護学院
設置者名	社会医療法人 明和会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護	看護学科	夜・通信	9単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565332722-2452>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	中通高等看護学院
設置者名	社会医療法人 明和会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	中通高等看護学院 学院運営審議会
役割	<p>中通高等看護学院の適正かつ円滑な運営を図るために以下の事柄を審議する</p> <p>(1) 推薦入試に関する事柄 (2) 一般入学試験に関する事柄 (3) 単位認定に関する事柄 (4) 卒業認定に関する事柄 (5) 学院の運営に関する事柄 (6) その他、学院長が必要と認めた事柄</p> <p>以上の審議によって、入試、単位認定、卒業を公正に行っている。また、必要に応じて学院運営の改善点や方向性を明確にし、活用している。 構成員の定数は7名、構成員の選任は学院長が委員長となり構成員6名を選任する。</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
中通総合病院看護部長	2018年4月1日～ 2021年3月31日	現 実習施設の看護部長
中通リハビリテーション病院 総看護師長	2014年4月1日～ 2020年3月31日	現 実習施設の総看護師長
(備考) なお上記のほか4名の外部人材が配置されています		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	中通高等看護学院
設置者名	社会医療法人 明和会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバス作成担当者 2 名を配置している。</p> <p>1 月末：シラバス作成担当者から科目担当者にシラバス作成依頼 この時、記載内容、様式、提出期限を説明する</p> <p>2 月末：科目担当者からシラバス回収し、シラバス作成担当者が精査する</p> <p>3 月中：印刷</p> <p>3 月末：教員、講師にシラバス配布</p> <p>4 月：学生にシラバス配布</p>	
授業計画の公表方法	http://www.meiwakai.or.jp/pages/kangaku-information-curriculum-syllabus
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>以下の学則、細則に基づいて単位認定する。各科目の評価方法はシラバスに定める。</p> <p><学則></p> <p>第 17 条 各科目の履修の認定は、学生の成績を考査して行い、所定の単位を与える。</p> <p>2. 評価の基準は別に定める。</p> <p><細則></p> <p>第 14 条 単位の認定は、学科試験および臨地実習の成績に基づいて、授業担当者が認定し、学院長が決定する。</p> <p>2. 学科試験は各講義の終了後に行うが、授業担当者が必要と認める場合は随時行うこともできる。</p> <p>3. 講義時間および実習時間の 3 分の 2 以上出席した場合にのみ、当該科目の評価を行う。</p> <p>4. 成績は A, B, C, D の 4 段階で評価して、A, B, C を合格として、単位を与える。</p> <p>なお、A は 85 点以上 B は 70 点以上 85 点未満 C は 60 点以上 70 点未満 D は 60 点未満 とする。</p> <p>5. ただし、3 項における欠席の理由について、学院長がやむを得ない事情によると判断した場合は補習教育などを実施し、評価を受けることができる。</p>	

<p>6. 学科試験において合格点に達しない場合は、再試験を受けることができる。 なお、学科試験を受けなかった理由について、学院長がやむを得ない事情によると判断した場合は追試験を受けることができる。</p> <p>7. 基礎看護学実習において合格点に達しない場合は、再実習を受けることができる。</p> <p>8. 単位を修得しない科目がある場合は、再履修することができる。</p>	
<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>全履修科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の平均点を算出する。 成績評価は年度末に実施する。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565333480-2454</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>全科目を履修し、97単位の修得をもって看護に必要な知識、技術を身につけたものとし、卒業を認定する。 ただし、欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超えるものは、卒業を認めない。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>http://www.meiwakai.or.jp/pages/kangaku-information-curriculum-hyouka</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	中通高等看護学院
設置者名	社会医療法人 明和会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565334266-2455
収支計算書又は損益計算書	http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565334266-2455
財産目録	http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565334266-2455
事業報告書	http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565334266-2455
監事による監査報告（書）	http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565334266-2455

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	97 単位	74 単位	単位	23 単位	単位	単位
			97 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
150 人		150 人	0 人	13 人	76 人	89 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業の方法及び内容，到達目標，成績評価の方法や基準等を記載したシラバスを3月末までに作成し4月初頭に配布している。
成績評価の基準・方法
（概要） 講義時間および実習時間の3分の2以上出席した場合のみ，当該科目の評価を行う。 成績はA，B，C，Dの4段階で評価して，A，B，Cを合格として，単位を与える。 なお，Aは 85点以上 Bは 70点以上85点未満 Cは 60点以上70点未満 Dは 60点未満 とする。
卒業・進級の認定基準

(概要)				
<卒業認定> 全科目を履修し、97単位の修得をもって看護に必要な知識、技術を身につけたものとし、卒業を認定する。 ただし、欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超えるものは、卒業を認めない。				
<進級の認定> 所定の単位修得について学院運営審議会が行った認定に基づいて学院長が決定する。 3分の2以上出席した場合にのみ、当該科目の評価を行う。				
学年別修得単位数				
	1 学年	2 学年	3 学年	計
学科	40	28	6	74
実習	1	8	14	23
計	41	36	20	97
学修支援等				
(概要)				
学生との定期面談、保護者面談				

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
47人 (100%)	2人 (4.3%)	45人 (95.7%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 中通総合病院、中通リハビリテーション病院、大曲中通病院			
(就職指導内容) 面接指導、就職募集要項の公開			
(主な学修成果(資格・検定等)) 看護師、准看護師			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
152人	5人	3.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、保護者懇談会における個別指導		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	150,000 円	600,000 円	350,000 円	運営維持費, 実習着, テキスト代
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
社会医療法人明和会 奨学金制度あり (返還免除有)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.meiwakai.or.jp/pages/page-1565333081-2453		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>1. 学校関係者評価委員会は以下によって構成される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中通総合病院臨地実習指導者 1名 ・中通リハビリテーション病院臨地実習指導者 1名 ・同窓会代表 (卒業生) 1名 <p>2. 審議内容 会議では、「中通高等看護学院自己点検・自己評価規定」に基づき、自己評価項目とその結果に対する検証を行う。</p> <p>3. 学院関係者評価の結果は、教職員に周知し、教育水準の向上、改善等に努めるために活用する。</p> <p>4. 2019年度の自己評価に基づき、2020年から実施、公表する。</p> <p>※上記が確実にできるように、これから委員の選任を行う。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校関係者評価を確実に実施し、2020年度からその結果を公表するために委員の選任を行う。		
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020年度から評価を確実に公表する。
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.meiwakai.or.jp/kangaku/
--